

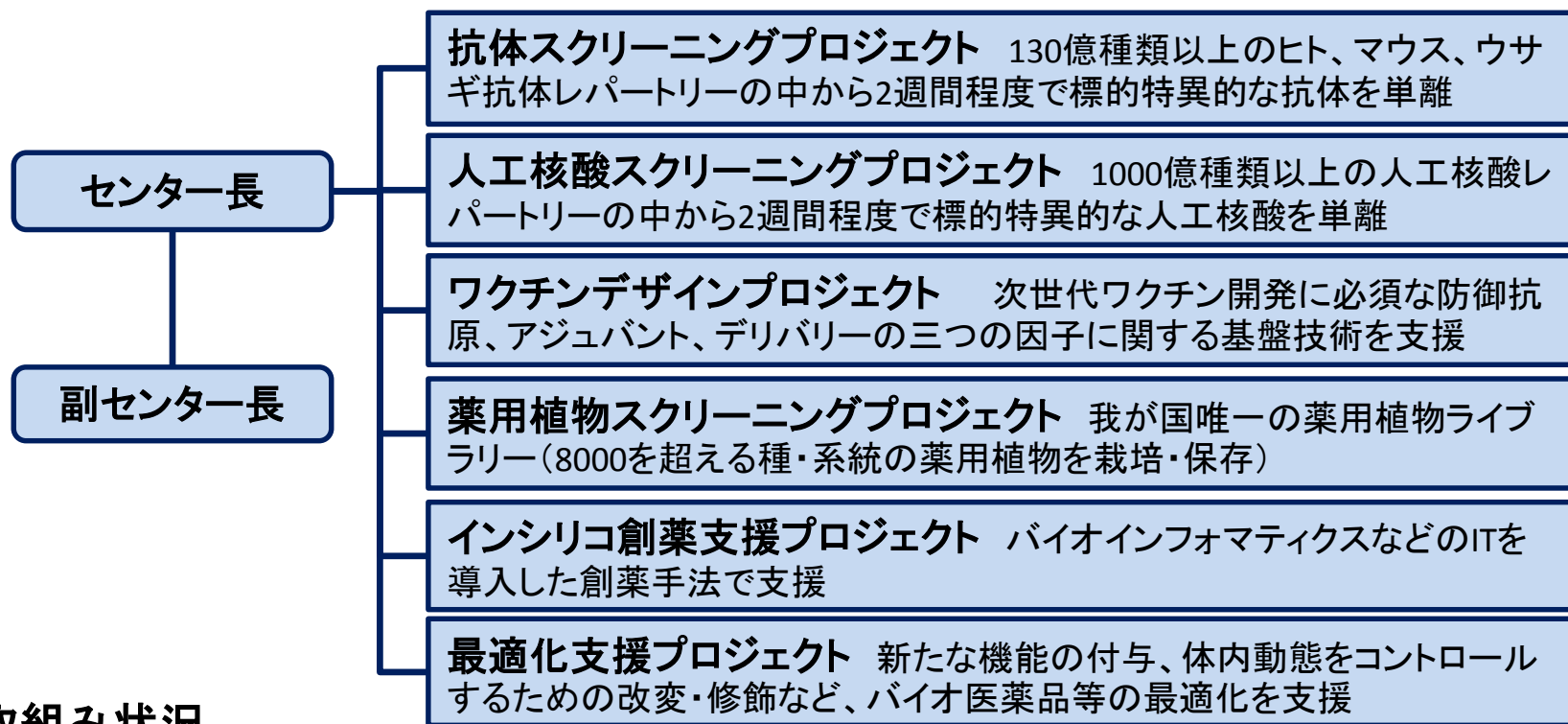
創薬支援ネットワークに係る
医薬基盤・健康・栄養研究所における支援活動状況

国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所
平成27年9月29日

創薬支援ネットワークにおける医薬基盤・健康・栄養研究所の創薬支援体制

1 支援体制

AMED設立と同日(平成27年4月1日)に設置した創薬デザイン研究センターを中心に、自ら研究部門を含めて所全体で、創薬支援ネットワークと連携しつつ技術支援を実施。



2 取組み状況

- 今年度は創薬支援ネットワークによる技術支援として、抗体スクリーニング1件、人工核酸スクリーニング2件(昨年度からの継続課題1件を含む)、生物資源(細胞)の提供2件の計5件(4課題)を実施。
- 所全体で様々な技術的相談に対応するなど、創薬支援ネットワークを強力にバックアップ。

医薬基盤・健康・栄養研究所における創薬支援の活動状況

－ 創薬支援ネットワークのテーマのうち医薬基盤・健康・栄養研究所による支援テーマ －

採択年度	課題名	代表研究者/所属	支援方法	ステージ
平成25年度	神経再生促進作用を持つ 脊髄損傷治療薬の探索	武内 恒成 愛知医科大学 医学部	人工核酸スクリーニング	標的実用化検証
			生物資源(細胞)の提供	標的実用化検証
平成26年度	新規がん治療薬のための コンパニオン診断薬の探索	目加田 英輔 大阪大学 微生物 病研究所	抗体スクリーニング	スクリーニング
平成26年度	HCMVワクチンの探索	白木 公康 富山大学大学院 医学薬学研究部	生物資源(細胞)の提供	標的実用化検証
平成25年度	がん細胞の酸化ストレス防御機構 を標的とする新規抗がん剤の探索	中別府 雄作 九州大学 生体防 御医学研究所	生物資源(細胞)の提供	スクリーニング
平成26年度	緑内障を対象とした神経保護薬の 探索	林 秀樹 東京薬科大学 薬学部	抗体スクリーニング ・最適化	スクリーニング
平成26年度	小細胞肺癌治療を目的とした核 酸医薬の探索	下條 正仁 大阪医科大学	人工核酸スクリーニング ・最適化	スクリーニング

：医薬健栄研 新規支援テーマ

：医薬健栄研 支援終了テーマ

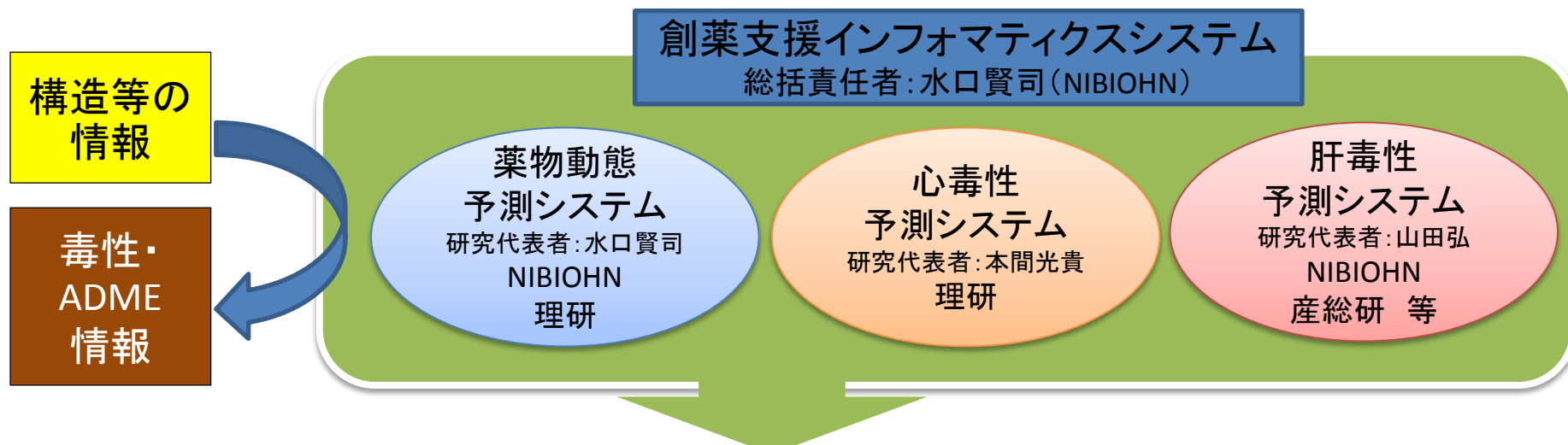
1 平成28年度予算案に関しては、インハウス予算として4.8億円が盛り込まれている。

2 創薬デザイン研究センターの設置

- 平成27年度より抗体・人工核酸のスクリーニング等に加え最適化プロセス及びワクチンのデザインも実施する創薬デザイン研究センターを設置した(平成28年度予算1.2億円)。

3 創薬支援インフォマティクスシステムの構築

- 平成27年度より5年間(平成27～31年度)で、AMEDの創薬支援推進事業として心・肝毒性及び薬物動態予測システムの構築を行う。



期待される効果

- 創薬支援ネットワークにおける開発期間の短縮及び革新的医薬品創出の成功確率向上に寄与